

第3章

障害福祉をめぐる 東大和市の状況

第3章 障害福祉をめぐる東大和市の状況

第1節 身体障害者、知的障害者、精神障害者の状況

1 身体障害者の状況

身体障害者数（表－1）は、平成28年度2,645人で、前年度比18人（0.7%）の減ですが、平成24年度から34人（1.3%）増えています。年齢別では、65歳以上の方が、平成24年度から133人（7.8%）増え、1,832人で全体の69.3%を占めています。

表－1 身体障害者数の推移（各年度3月31日現在）

（単位：人）

障害等級	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
1級	934	953	957	956	941
18歳未満	32	35	35	37	39
65歳未満	334	323	310	308	289
65歳以上	568	595	612	611	613
2級	405	411	406	398	404
18歳未満	14	14	13	14	14
65歳未満	155	152	136	132	137
65歳以上	236	245	257	252	253
3級	428	429	416	416	410
18歳未満	8	10	10	9	8
65歳未満	115	110	100	97	100
65歳以上	305	309	306	310	302
4級	573	593	600	601	597
18歳未満	7	5	6	6	5
65歳未満	159	146	140	137	127
65歳以上	407	442	454	458	465
5級	124	120	122	128	126
18歳未満	5	4	4	3	2
65歳未満	45	43	43	48	43
65歳以上	74	73	75	77	81
6級	147	149	154	164	167
18歳未満	4	6	3	4	5
65歳未満	34	37	40	45	44
65歳以上	109	106	111	115	118
合 計	2,611	2,655	2,655	2,663	2,645
18歳未満	70	74	71	73	73
65歳未満	842	811	769	767	740
65歳以上	1,699	1,770	1,815	1,823	1,832

障害別（表－２）では、肢体不自由が１，３８７人で５２．４％。次いで内部障害が８２６人で、３１．２％を占めています。等級別では、１級・２級の重度障害者が、１，３４５人で全体の５０．９％を占めています。

過去５年間の推移（表－３）では、平成２４年度から平成２８年度までの間で、聴覚障害が２４人、内部障害が２９人の増で、聴覚障害の増加割合が高くなっています。

表－２ 障害別身体障害者数（平成２９年３月３１日現在）

（単位：人、％）

障害区分・等級		１級	２級	３級	４級	５級	６級	合計	構成比 （総数）
肢体不自由	総数	316	289	275	360	100	47	1,387	52.4
	児童	28	6	4	2	1	3	44	
視 覚	総数	47	43	13	13	26	10	152	5.8
	児童	0	2	0	1	1	0	4	
聴 覚	総数	12	59	25	54	0	110	260	9.8
	児童	0	6	2	0	0	2	10	
音声・言語	総数	2	2	11	5	0	0	20	0.8
	児童	1	0	0	0	0	0	1	
内部障害	総数	564	11	86	165	0	0	826	31.2
	児童	10	0	2	2	0	0	14	
合 計	総数	941	404	410	597	126	167	2,645	100.0
	児童	39	14	8	5	2	5	73	
構成比（総数）		35.6	15.3	15.5	22.6	4.7	6.3	100.0	

※児童は１８歳未満で内数。

表－３ 障害別身体障害者数の推移（各年度３月３１日現在）

（単位：人）

障害等級		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
肢体 不自由	総数	1,412	1,427	1,414	1,410	1,387
	児童	43	45	43	45	44
視 覚	総数	144	146	145	152	152
	児童	4	4	4	4	4
聴 覚	総数	236	241	244	252	260
	児童	8	9	9	10	10
音声・ 言語	総数	22	22	23	22	20
	児童	1	1	1	1	1
内部 障害	総数	797	819	829	827	826
	児童	14	15	14	13	14
合 計	総数	2,611	2,655	2,655	2,663	2,645
	児童	70	74	71	73	73

※児童は１８歳未満で内数。

2 知的障害者の状況

知的障害者数（表－４）は、平成２８年度７００人で、前年比３２人（４．８％）の増、平成２４年度からは、１３７人（２４．３％）増えています。

等級別では、平成２４年度から、１～３度の方の増が２９人なのに対し、４度の方が１０８人増えており、軽度の方の増加が著しい状況にあります。

表－４ 知的障害者数の推移（各年度３月３１日現在）

（単位：人）

障害等級	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
1 度	26	27	28	29	32
18 歳未満	5	6	7	10	11
65 歳未満	20	20	20	19	21
65 歳以上	1	1	1	0	0
2 度	161	168	168	172	172
18 歳未満	42	45	42	42	44
65 歳未満	118	118	122	126	124
65 歳以上	1	5	4	4	4
3 度	135	137	139	144	147
18 歳未満	30	28	27	25	24
65 歳未満	98	101	103	112	117
65 歳以上	7	8	9	7	6
4 度	241	268	293	323	349
18 歳未満	62	71	80	93	98
65 歳未満	175	190	203	216	237
65 歳以上	4	7	10	14	14
合 計	563	600	628	668	700
18 歳未満	139	150	156	170	177
65 歳未満	411	429	448	473	499
65 歳以上	13	21	24	25	24

3 精神障害者の状況

精神障害者保健福祉手帳は、2年間の有効期間のある手帳です。精神障害者保健福祉手帳の認定有効期間のある人を精神障害者とした場合、表－5のとおりとなります。平成24年度から平成28年度の5年間で、143人（25.4％）と増加が続いています。

また、自立支援医療（精神通院）の認定有効期間のある人も、5年間で155人（12.1％）増えています。

表－5 精神障害者数の推移（各年度3月31日現在）

（単位：人）

障害等級	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
1級	52	42	44	42	46
2級	347	344	378	385	410
3級	165	186	209	246	251
合 計	564	572	631	673	707

※精神障害者数は、年齢別のデータはありません。

表－6 自立支援医療（精神通院）の認定有効期間のある人（各年度3月31日現在）（単位：人）

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
自立支援医療 （精神通院）の 認定有効期間 のある人	1,282	1,270	1,324	1,371	1,437

4 障害者数の推移

東大和市の人口は、平成27年をピークとし、以降は微減となっており、平成37年には84,700人となることを見込まれています。一方、老年人口（65歳以上）は年々増加し、構成比率は、平成29年3月末の26.0％から、平成37年には、27.1％になるとの見通しです（見込数値は、国立社会保障・人口問題研究所の公表推計による）。

障害者数は、毎年50人前後増加しており、人口は微減傾向であるものの、高齢化の進行や知的障害者、精神障害者の増加傾向を勘案すると、平成29年度以降もしばらくの間、増加していくことが予測されます。

なお、表-7の障害者数は、身体・知的・精神障害の手帳所持者数による推移であり、障害者基本法等で「障害」の範囲と規定した発達障害や難病などに起因する障害があり、障害者手帳を所持していない方は含まれません。これらの方を加えると、実際の障害者数は、さらに増えるものと思われます。

表-7 全障害者数の推移（各年度3月31日現在）

（単位：人）

年度	総人口	身体障害者数	知的障害者数	精神障害者数	合 計
平成15年度	79,960	2,039	352	-	2,391
平成16年度	79,978	2,145	363	-	2,508
平成17年度	79,977	2,223	384	-	2,607
平成18年度	81,288	2,285	416	268	2,969
平成19年度	81,977	2,346	443	245	3,034
平成20年度	82,218	2,393	457	238	3,088
平成21年度	82,734	2,447	488	392	3,327
平成22年度	83,413	2,496	502	444	3,442
平成23年度	83,567	2,565	530	492	3,587
平成24年度	84,671	2,611	563	564	3,738
平成25年度	85,382	2,655	600	572	3,827
平成26年度	86,092	2,655	628	631	3,914
平成27年度	86,044	2,663	668	673	4,004
平成28年度	85,857	2,645	700	707	4,052

第２節 障害福祉サービスの利用の状況

表－８ 居宅介護の利用実績（各年度１月当たりの利用人数、利用時間）（単位：人、時間）

障害 種別	サービス区分	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
		利用人数	利用人数	利用人数	利用人数	利用人数
		利用時間	利用時間	利用時間	利用時間	利用時間
身体 障害	身体介護	18	15	18	15	18
		320	311	304	334	310
	家事援助	31	28	25	23	22
		445	348	295	277	291
	通院等介助 (介護なし)	2	2	3	4	4
		13	17	21	19	9
	通院等介助 (介護あり)	12	10	9	13	15
		38	34	27	47	52
	重度訪問介護	21	13	12	14	13
		4,696	4,338	4,183	4,211	3,914
	同行援護 (介護なし)	8	7	12	10	9
		94	99	157	102	57
知的 障害	身体介護	9	12	11	12	11
		142	201	167	151	134
	家事援助	7	8	8	10	11
		86	89.5	80	77	89
	行動援護	1	2	2	2	2
		4	29	27	28	19
	通院等介助 (介護なし)	1	3	4	3	4
		7	5.5	9	5	7
	通院等介助 (介護あり)	10	11	10	11	10
		26	31.5	31	27	29
障害 児	身体介護	6	4	5	8	8
		100	36	38	89	107
	家事援助	7	5	6	5	6
		87	35	42	40	50
	通院等介助 (介護あり)	0	1	2	3	4
		0	3	9	7	6
	同行援護 (介護あり)	0	1	1	1	0
		0	6.5	7	3	0

	行動援護	1	1	0	0	0
		10	1	0	0	0
精神障害	身体介護	4	4	6	5	3
		10	9	12	19	10
	家事援助	26	32	29	30	33
		139	169	149	155	156
	通院等介助 (介護なし)	2	2	5	3	4
		0.3	3	10	4	3
難病患者	家事援助	—	2	2	1	1
		—	23	13	13	12
	通院等介助 (介護あり)	—	1	1	0	0
		—	4	1	0	0

※難病患者は、平成 25 年度から障害福祉サービスの対象となりました。

表－ 9 短期入所の利用実績（各年度の延べ利用人数、利用日数）（単位：人、日）

障害種別	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
	延利用人数	延利用人数	延利用人数	延利用人数	延利用人数
	利用日数	利用日数	利用日数	利用日数	利用日数
成 人 (18 歳以上)	375	425	501	504	512
	2,157	2,681	3,176	3,005	3,515
障 害 児 (18 歳未満)	126	115	146	151	138
	929	606	788	1,207	1,023

表－ 1 0 グループホーム、ケアホームの利用実績（各年度末の利用人数）（単位：人）

障害種別	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
知的障害者 グループホーム	6	3	64	78	73
知的障害者 ケアホーム	45	47	—	—	—
精神障害者 グループホーム	7	10	11	12	8

※ケアホームは、平成 26 年 4 月からグループホームに統合されました。

表－ 1 1 施設系支援の利用実績（各年度末の利用人数）（単位：人）

施設種別	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
生 活 介 護	128	137	138	144	141
就労継続支援 B 型	262	280	298	293	292
就 労 移 行 支 援	7	12	18	16	10
自 立 訓 練	9	9	8	8	9
療 養 介 護	14	13	13	12	12
施 設 入 所 支 援	45	47	46	46	46

表－１２ 移動支援の利用実績（各年度１月当たりの利用人数、利用時間）（単位：人、時間）

障害種別	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
	利用人数	利用人数	利用人数	利用人数	利用人数
	利用時間	利用時間	利用時間	利用時間	利用時間
身体障害	18	17	18	20	21
	125	144	161	216	204
知的障害	79	84	87	100	121
	885	913	954	1,070	1,099
障 害 児	28	34	35	38	47
	244	242	238	237	241
精神障害	4	4	4	4	5
	16	3	16	21	40

表－１３ 障害福祉サービス等事業所利用状況（平成 28 年度実績）

	市内			市外	
	登録事業所数	利用事業所数	利用者数	利用事業所数	利用者数
障害福祉サービス	109	73	1,092	340	596
居宅介護	14	12	81	9	22
重度訪問介護	12	6	9	7	5
同行援護	7	7	18	5	6
行動援護	3	1	1	1	1
重度障害者等包括支援	0	0	0	0	0
生活介護	5	5	46	59	99
自立訓練（機能訓練）	0	0	0	0	0
自立訓練（生活訓練）	1	0	0	5	9
宿泊型自立訓練	1	0	0	1	1
就労移行支援	1	0	0	9	13
就労継続支援 A 型	0	0	0	9	9
就労継続支援 B 型	12	12	187	46	102
療養介護	1	1	3	5	9
短期入所	4	4	45	19	41
共同生活援助	32	9	41	28	39
施設入所支援	0	0	0	38	46
児童発達支援	1	1	18	4	5
放課後等デイサービス	2	2	44	20	41
相談支援	7	7	477	71	140
障害児相談支援	6	6	122	4	8
地域生活支援事業	16	12	138	15	47
移動支援	13	10	130	13	37
日中一時支援	3	2	8	2	10

※この表は、第 5 章において障害福祉サービス等の見込量とその確保のための方策を定めることから、市内の事業所の整備及び利用状況を把握するための資料です。

1 人の方が複数事業所を利用している場合は、それぞれカウントするので、表 8～表 12 の利用人数とは異なる場合があります。

第3節 障害者計画・障害福祉計画事前調査

1 調査の概要

(1) 調査の目的

「第4次東大和市障害者計画・第5期東大和市障害福祉計画」を策定するに当たり、障害のある方の生活状況やサービスの利用状況、施策に対するご意見・ご要望等を把握し、計画策定及び今後の障害者施策の推進に役立てることを目的として実施しました。

(2) 調査対象者

平成28年12月1日現在、東大和市にお住まい（市外の施設やグループホーム入居者も含む）の「身体障害者手帳」「愛の手帳」「精神障害者保健福祉手帳」をお持ちの方及び「難病患者福祉手当」を受給されている方

配布数：4,011人

(3) 実施方法

郵送配布・郵送回収

(4) 実施期間

平成28年12月13日～平成28年12月29日

(5) 調査項目

- 日常生活及び介助の状況について
- 住まいや生活について
- 健康や医療について
- 就学・就業のことについて
- 外出について
- 障害福祉サービスの利用について
- 福祉や生活に関する相談・情報入手について
- 災害時の避難・対策等について
- 障害者の権利擁護、理解促進
- 今後の施策について

2 調査の結果

(1) 回収結果

対象者	配布数	有効回収数	回収率
身体障害者手帳の所持者	2,439 人	1,344 人	55.1%
愛の手帳の所持者	596 人	259 人	43.5%
精神障害者保健福祉手帳の所持者	655 人	268 人	40.9%
難病患者福祉手当の受給者	321 人	133 人	41.4%
合 計	4,011 人	2,004 人	50.0%

(2) 調査の活用

調査の結果については、本計画の各分野の取組項目の設定等において、参考にしました。調査結果の詳細は、別冊「東大和市障害者計画・障害福祉計画策定のためのアンケート調査結果報告書」を参照ください。